

進化のポイント

Point.

3

そのほかの要素も進化

1

水もゴミも スイスイ流れる 「スクエアすべり台シンク」



従来の傾斜3度のシンク底とゴミが1カ所に集まる網かごに加え、排水口にも傾斜を設けました。排水目皿には抗菌(*)・防カビ(*)加工を施し、「3つのすべり台」との合わせ技で、シンク内のきれいが長続きます。

2

使いやすいに こだわった 「たっぷりラクラク収納」



使いたいものがサッと取り出せる大容量の収納を手元にまとめました。従来品より引き出し1段分の面積が増加。小さな調理道具や調味料もすっきり整頓できます。

3

10年間ファンのお手入れ不要 「ゼロフィルターフードeco」



撥油コートをしたファンが回転することで、換気量低下の原因になるファンの付着油を軽減。面倒なファンのお手入れをしなくても、10年間継続して使用できます(*)。

4

多彩なカラーと 上質な 素材展開



質感にこだわったカウンターや扉、水栓、レンジフードなど、豊富なアイテムを自由に組み合わせ、空間にぴったり合うカラーや素材を選ぶことができます。

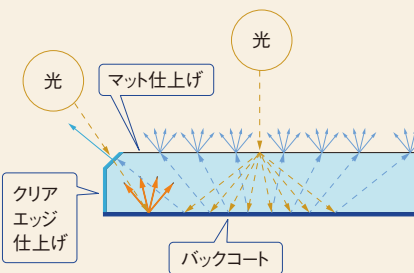
Point.

2

クリスタルカウンターの輝きが変化

従来のクリスタルの透明感、光をまとう美しさはそのままに、クリアエッジ仕上げを施すことでさらに美しく進化しました。

クリアエッジ仕上げの仕組み図



自然光や照明など、あたる光によって表情を変えるクリスタルカウンター。カウンター端部のクリアエッジ仕上げが輝きを放ち、空間に明るいアクセントを加えます。



クリアエッジ仕上げによるクリスタルカウンターの輝き

Point.

1

カウンター形状の進化

カウンターとキャビネットの形状を見直すことで、カウンターとキャビネットの段差と隙間を限りなく小さくし、ノイズレスデザインをさらに進化させました。

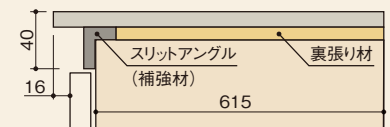
2005年

水返し、バックガードがあるカウンター。



2016年

水返し、バックガードを取り払い、すっきりとしたカウンターを実現。カウンター下には影のように見える板材 (スリットアングル)。



2020年

スリットアングルをなくし、カウンター前面に見える補強材を小さくするとともに、カウンターとキャビネットの取り合いを見直すことで、さらなるノイズレスを実現。

